弥富公民館

弥富地区の概要

弥富地区は、佐倉市のほぼ中央を流れる鹿島川の上流とその2本の支流に沿って田畑が作られ、その周囲に形成された集落群であり、佐倉市の南部に位置し、千葉市・八街市・四街道市と接している穏やかな田園地帯である。

地区の中心産業である農業は、時代の変化とともに、耕作面積、農業戸数・農業者人口とも減少を続けている。また、弥富地区のほぼ全域は市街化調整区域であり、就業形態が変化しても、人口増加が見込み難い現状にある。

このような中ではあるが、企業の研究所が設置され、弥富地区と千葉市にまたがる地域にちばリサーチパークをはじめ研究施設等の大規模開発が行われている。また、DIC川村記念美術館も市内外の方々に広く親しまれており、新しい時代に向かった流れは徐々に広まりつつある。

弥富地区のデータ

【令和6年3月末現在】

- 弥富地区：面積 約13.3km²（佐倉市：面積 103.69km²）
- 弥富地区：住基人口 1,421人（佐倉市：住基人口 169,930人）
- 弥富地区：人口密度 106人/km²（佐倉市：人口密度 1,638人/km²）

1. 公民館運営計画

運営方針

地域の魅力、歴史、伝承文化等の特性を生かしながら、地域課題や住民のニーズに即した学習機会を提供し、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習を実施するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくりと、地域づくりの推進に努める。

努力目標

- 安全で快適な利用環境を保つため、利用者に基本的な感染症対策を推奨する。また、施設の定期点検や日常点検により不具合箇所を把握し、適切な修繕等を行うことで、施設を良好な状態に保つ。
- 地域の小学校、保護者とも連携しながら、地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館とする。
- 地域で活動している諸団体と協力し、相互の活動の活発化を図るとともに、地域の課題に対する自主的な学習への支援を行う。
- 地域の実情に即しながら、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進や「新しい生活様式」に対応した講座等の充実を図る。
- 団体による利用の増加、公民館主催事業の参加者の増加、各種地域団体の活動による利用の増加を図ることで、公民館利用者の増加を目指す。

事業内容

1. 学級講座

楽しく、共に学び合う場を作り、みんながふれあい、みんなで考え、みんなで何ができるのか考える場にする。

2. 広報・団体育成事業

公民館事業のお知らせや、地域の学習、生活情報の提供をする中で、地域住民に公民館への関心を持ってもらうと共に、利用団体、関係団体との交流、育成を図る。

3. 施設の提供

- 開館時間 ①月・日曜日、祝日 午前9時～午後5時
 ②火～土曜日 午前9時～午後9時
 ※夜間の利用申込が無い場合は、午後5時で閉館

- 休館日 第2・第4月曜日及び年末年始（12月28日～1月4日）

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用件数 (件)	981	290	481	586	641
利用人数 (人)	10,603	3,586	3,849	5,138	6,093
開館日数 (日)	309	230	333	333	334

令和5年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
大会議室	3,652	840	23.0%
中会議室	3,652	709	19.4%
調理実習室	3,652	334	9.1%
和室	3,652	434	11.9%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	やとみ家庭教育講座	乳幼児と保護者 10組	9/15 5組11人 9/29 4組8人 10/6 4組9人	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習し、保護者同士の交流の場とした。
	くらしの講座 「みそづくり」	市内の小学生と保護者 5組	10/22 6組13人	弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深めた。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～3月 38回 16人	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学んだ。
	星空観察会	弥富小学校児童と保護者 10組	10/7 6組15人	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで、天体・科学への興味を育んだ。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 15～20人	8/8 16人 8/18 12人 12/9 中止 1/13 6人	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育んだ。 8/8 勾玉づくりに挑戦 8/18 やとみ料理教室 12/9 オリジナル三連凧をつくろう 1/13 おもちで成木をつくろう
成人教育	グラウンドゴルフ大会	弥富地区の住民 40人	6/24 27人	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間交流を図った。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	10/22 30人 11/19 35人	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行った。 10/22 防災講座 11/19 防災訓練
	千葉県文書館出前講座 「近世城下町の祭礼～江戸天下祭と佐倉城下麻賀多明神祭礼を素材に～」	市内の成人 30人	10/13 9人	千葉県文書館より講師を派遣して歴史講座を行った。
	ちばアカデミア講座@弥富公民館	市内の成人 30人	7/1 4人 8/26 13人 12/8 5人 2/10 10人	さわやかちば県民プラザ主催の「ちばアカデミア講座」の会場と、弥富公民館をインターネット回線で結んでサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行った。
	佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」 「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	市内の成人 30人	10/14 11人 10/21 13人	明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づき、健康増進・介護・認知症等のくらしに身近なテーマで講座を行った。
	くらしの講座 「布ぞうりづくり」	市内の成人 5人	2/27 5人	趣味、娯楽を通じてコミュニティ活動の推進及び地域人材の活用・育成を図った。
佐倉学	佐倉学入門講座 歴史講座「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史 古墳時代～平安時代編」	市内の成人 30人	12/3 22人	地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深めた。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育 佐倉学	佐倉学入門講座 「弥富自然散策観察会」	市内の成人 10人	10/11 5人 3/28 8人	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深めた。
	佐倉学体験講座 「竹炭づくり体験」	市内の成人 5人	11/15・16 5人 12/14・15 4人	昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深めた。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで 塩古ざるづくり」	市内の成人 5人	1/18 5人	弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図った。
団体育成	地域団体支援	弥富地区内3団体 ほか	通年	ふるさと弥富を愛する会、弥富地区社会福祉協議会、弥富地区青少年健全育成住民会議、保護者会等の活動に対する協力、支援を行った。
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	6/5 700部 3/5 700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行った。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力により、図書コーナーを充実させ、図書の貸出返却を行った。

1. 家庭教育事業

やとみ家庭教育講座

①開設趣旨 子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習する。

②募集対象 乳幼児と保護者 10組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	9月15日（金） 10:00～11:00	えほんの読み聞かせ・手あそび 自分でつくったものであそぼう	楽母楽子 廣田 和子
2	9月29日（金） 10:00～11:00	画用紙でバッグをつくろう	楽母楽子 廣田 和子
3	10月 6日（金） 10:00～11:00	つくったバッグをもっておさんぽ にいこう	楽母楽子 廣田 和子

④講座を終えて 広報誌やLINE等で募集をしたが、今は他所で類似の事業を行うところが多く、応募が少なかった。本講座に限らず、募集をするときは商業施設等の人の往来が多いところにもポスター掲示を依頼する方がよい。

講座自体は、講師の方の人柄もあり、非常に楽しいものであった。屋内だけではなく、DIC川村記念美術館の庭園にも出かけることがあった（10月6日の回）。どの回も、のびのびと子どもと保護者は楽しく遊べて、また、保護者同士の交流も深まったようで子育てに関する情報の共有にも一役買っていたようだ。

くらしの講座「みそづくり」

①開設趣旨 弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。

②募集対象 市内の小学生と保護者 6組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月22日（日） 9:00～ 12:30	弥富公民館内にある農産加工実習室でみそをつくる。	佐倉市食生活改善推進員 錦織 好子

④講座を終えて 毎年10月～3月に、当館1階の農産加工実習室で市民の方や弥富小学校4年生が行う「みそづくり」を、小学生と保護者を対象に、当館の主催事業として実施した。

みそづくり行程の中で、参加されたお子さんたちは、材料の計量や仕込み（米・こうじ・塩・ゆでた大豆を混ぜる）やみそを容器に詰める作業等を体験した。

お昼をまたいでしまうので、みそ汁（昨年作ったみそを使ったもの）とおにぎりを参加者の皆さんと講師で作って、みそづくりを終えた後に皆さんで食べた。おいしいと好評だった。このように、親子でみそづくりを楽しんでいた。

講師と保護者がしっかりとつきそっていることで安全に実施できる事業であり、今後は、参加者（お子さん）の対象を5歳児からに広げるのも良いかと思う。

2. 青少年教育事業

佐倉っ子塾 弥富剣道教室

- ①開設趣旨 弥富地区に伝わる千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の次代継承と剣道の稽古を通して、児童の心身の鍛錬と健全育成及び異年齢交流を図るとともに郷土愛を育む。
- ②募集対象 小学生 20人
- ③期間・回数 令和5年5月～令和6年3月 38回
- ④学習内容 剣道の技術習得と立身流の基礎の学習
- ⑤指導者 檜村 典久、田中 眞次、山本 幹夫、加賀谷 順、岡村 幸司朗、岡村 真理子
- ⑥講座を終えて 千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の技と精神を学ぶとともに、剣道の稽古に励み、お子さんたちの心と体を鍛えることができた。
新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、級位審査や剣道大会が本格的に開催され、お子さんたちの稽古の励みとなった。
また、合宿や合同稽古も再開した。7月22日(土)・23日(日)には和田剣道教室と合同で草ぶえの丘体育館にて合宿を行い、互いに交流を深めた。今年度は4回、和田剣道教室等の他教室と合同稽古を行い、お子さんたちは他教室のお子さんたちと切磋琢磨しながら稽古に励んでいた。
さらに、佐倉市で開催された立身流抜初演武大会に参加し、また、当教室のお子さん1人が夏の剣道錬成大会で優勝し、千葉県剣道連盟主催の「地区連盟対抗剣道優勝大会」に出場するなど、日頃の修練の成果を披露することができた。

星空観察会

- ①開設趣旨 弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで天体・科学への興味を育む。
- ②募集対象 小学生と保護者 10組
- ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	10月 7日(土) 18:30～20:30	星空観察会	染井野星の会 金田 興一

- ④講座を終えて 今年度は猛暑とはいえ、さすがにこの季節になると夜は冷えて、寒さで途中で退席する方もいた。参加申し込みを受けるときに「寒さ対策を」との連絡が必要である。
今回は特に大きな天体イベントはなかったが、中国の宇宙ステーションが動く様子(星に見える)を観ることができ、また、土星の環や木星等を望遠鏡を通じてはっきりと観ることができた。講師の方から、秋の星座についても、説明を受けながら観察をすることができた。

なんでも体験弥富塾

- ①開設趣旨 様々な体験を通じて子どもたちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
- ②募集対象 弥富小学校児童 15～20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月 8日（火） 10:00～12:00	勾玉づくり	千葉県教育委員会 文化財課四街道分 室職員
2	8月18日（金） 9:30～12:00	やとみ料理教室	佐倉市食生活改善 推進員
3	12月 9日（土） 13:30～16:00	オリジナル三連凧をつくろう （参加者なしのため中止）	佐倉市青少年相談員
4	1月13日（土） 9:30～12:00	おもちで成木をつくろう	佐倉市食生活改善 推進員 錦織 好子

- ④講座を終えて 勾玉づくりでは、参加者一人ひとりが工作に集中し、きれいな勾玉を作ることができたようだ。料理教室は講師が地元の方々であり、参加者もリラックスして楽しんでお菓子を作っていた。成木づくりは翌1月14日（日）のどんど焼きに間に合わせる形で実施し、紅白の餅を樁の木に付けて成木作りを体験していただき、最後にお雑煮ときなこ餅を会食した。
- 全体的に、体験や伝統行事などのプログラムを通じ、お子さんたちの豊かな心を育む機会を提供することができた。また、みんなで作業が必要な講座を2回（料理教室、成木づくり）実施し、お子さんたちの「協力し合って物事を成す力」も育てることができた。

3. 成人教育事業

グラウンドゴルフ大会

- ①開設趣旨 児童から高齢者まで幅広い世代と一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、異世代間の交流と地区住民の健康増進を図る。
- ②募集対象 弥富地区の住民 40人
- ③実施日・回数 令和5年6月24日(土) 13:30~16:00 1回
- ④学習内容 グラウンドゴルフ
- ⑤講座を終えて 多くの高齢者に参加してもらうため地域団体との共催とした。プレーにあたっては感染症対策は個人に任せたが、途中で木陰で水分補給をする時間を設けるなど、熱中症対策に留意しつつ楽しくグラウンドゴルフをしながら、地域住民の健康増進と異世代間の交流を図った。

地域防災講座

- ①開設趣旨 地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
- ②募集対象 弥富地区の住民 40人
- ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	10月22日(日) 10:00~ 12:00	防災講座「家庭でできる10ヶ条」	防災コミュニティ ネットワーク 代表 青木 信夫
2	11月19日(日) 9:30~ 12:00	防災訓練(心肺蘇生法(心臓マッサージ・AEDの使い方)、消火器の使い方、起震車による地震体験)	防災コミュニティ ネットワーク 代表 青木 信夫

- ④講座を終えて 弥富地区の地域まちづくり事業実施団体である「ふるさと弥富を愛する会」に協力し、事業を行った。新型コロナウイルスの5類移行により、通常通り開催した。講義、救命訓練、地震体験等を通して、参加された皆さんは改めて防災に対する心構えを新たにしようだった。

くらしの講座「布ぞうりづくり」

- ①開設趣旨 布ぞうりづくりを通じてコミュニティ活動の推進と地域人材の活用・育成を図る。
- ②募集対象 市内の成人 5人
- ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	2月27日(火) 10:00~16:00	布ぞうりづくりの技法を学ぶ。	三須 幸子

- ④講座を終えて 事前準備として、参加者に古布を裂いて折ってきてもらい、開始からすぐ編み始めることができるようにした。また、当館の用務員1名が講師のサポートに入った。さらに、参加者は手芸に慣れている方ばかりであったので、和気あいあいとした中、すべての方が1足を完成させることができた。

千葉県文書館出前講座 歴史講座「近世城下町の祭礼 ～江戸天下祭と佐倉城下麻賀多明神祭礼を素材に～」

- ①開設趣旨 地域の歴史について学ぶ講座等を開催し、郷土への愛着と関心を高める。

②募集対象 市内の成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月13日（金） 10:00～11:30	江戸期の江戸の「神田祭」「山王祭」と佐倉の「麻賀多明神祭礼」から、様々な祭礼の姿を辿る。	千葉県文書館 白谷 茉莉

④講座を終えて 祭礼が「神輿行列と出シ行列が氏子の町々を巡り、町々を清める」意味合いがあること、江戸期における江戸の祭礼は幕府が費用の援助をしたことに対し、佐倉の祭礼は町方が費用を多く負担してほぼ町方主体であったとのこと、他にも江戸期の祭礼の様々な実態がわかり、「佐倉の秋祭り」を直後に控えた時期での講座ということもあり、参加者にも好評であった。

ちばアカデミア講座@弥富公民館

①開設趣旨 さわやかちば県民プラザ主催のアカデミア講座の会場からインターネット回線を通して弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。

②募集対象 市内の成人 各30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月 1日（土） 14:00～16:00	園芸活動を用いた高次脳機能障害者の社会復帰支援	千葉大学環境健康フィールド科学センター 助教 野田 勝二
2	8月26日（土） 14:00～16:00	千葉県の偉人 ～浮世絵の祖 菱川師宣～	菱川師宣記念館 館長 笹生 浩樹
3	12月 8日（金） 18:30～20:30	データサイエンス2 ～産業界のデータサイエンス～	データサイエンティスト協会 事務局長 佐伯 諭
4	2月10日（土） 14:00～16:00	がんと食を考える ～人生100年時代をみすえて～	国立がん研究センター東病院 栄養管理室長 千歳 はるか

④講座を終えて 地元の住民が柏市にある講座の会場に直接出向かなくても、現在の最先端技術や現代課題について学ぶ機会を提供することができた。しかし、講義内容が市民のニーズに合っているか懸念されるところである。また、サテライト会場では音声を使用した講師への質問ができないため、双方向性に欠けるという課題もある。

佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」 「睡眠」と「健康」の知恵袋講座

①開設趣旨 現代は睡眠の悩みを抱えている方は数多い。睡眠と健康の意外な関係を紹介する。

②募集対象 市内の成人 各30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月14日（土） 14：00～15：30	人生100年時代！暮らしに役立つ睡眠と健康の知恵袋	明治安田生命保険相互会社成田支社 チーフ・コンシェルジュ
2	10月21日（土） 14：00～15：30	よい睡眠とれていますか？ちょっとした工夫で睡眠満足度アップ！	ジュ 菌田 菜和

④講座を終えて 10月14日は3つのステップ—①睡眠についての知識を知る ②よりよい睡眠をとる方法を実践する ③自身にとってのよい睡眠を実感する—を通して、自身に最適な睡眠を考える機会とした。10月21日はよりよい睡眠をとるための睡眠環境（寝具、寝室環境）と睡眠の悩み別の解決法についての講義であった。
また、明治安田生命保険相互会社の方で講義開始前と休憩のときに、血管年齢と野菜摂取レベルの測定や、AGEsとヘモグロビン量の測定を希望者に行い、自身の健康状態を認識できるよい機会であった。
参加者も、講義や測定を楽しんでおり、改めて自身の睡眠や健康についての認識を深めたようであった。

佐倉学入門講座 歴史講座「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史 古墳時代～平安時代編」

①開設趣旨 地域の歴史について学ぶ講座等を開催し、郷土への愛着と関心を高める。

②募集対象 市内の成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月 3日（日） 10：00～11：30	史跡や遺物等からひも解く弥富地区の古墳～平安時代の歴史	佐倉市教育委員会文化課職員

④講座を終えて 実際に発掘調査に携わった本市文化課職員を講師として、出土品や遺跡の様相から、古墳～平安時代当時の弥富地区の歴史について、実際の出土品の展示と併せて講義を行った。当館近くの「飯塚古墳群」や現在の当館と隣の弥富小学校が立地している「岩富漆谷津遺跡」、現在の麻倉ゴルフクラブにあった「内田瑞山越遺跡」等が取り上げられ、参加者は当時の地域の人々の暮らしを学び、改めて弥富地区の歴史への興味と理解を深めたようだった。

佐倉学入門講座「弥富自然散策観察会」

①開設趣旨 弥富地区の豊かな自然・植生・野草を散策・観察し、ふるさとへの関心を高め、現地の散策・観察会を通して、郷土を学ぶ機会とする。

②募集対象 市内の成人 各10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月11日（水） 9：00～12：00	佐倉市飯塚の自然散策	佐倉里山支援28・自然観察指導員
2	3月28日（木） 9：00～11：30	佐倉市坂戸の自然散策	井上 隆夫

④講座を終えて 第1回目は、秋の植物を観察するとともに、地元飯塚区にも協力してもら

い、飯塚地区の寺社や古墳群を見学した。自然豊かに生育している、住宅街ではあまり見られない野草や木の様子に、どの方も興味を持って見学し、満足していた。飯塚地区は太古から人々が住んでいた土地でもある。室町時代に建立された寺院（中には入らず）、多くの絵馬が奉納されている神社、古墳群にも足を運び、過去の時代に生きた人々に思いをはせるよい機会となった。

第2回目は、D I C川村記念美術館の庭園を中心に坂戸地区を散策した。当初は3月26日（火）に予定していたが悪天候（雨天）だったため、翌々日の28日（木）に延期した。D I C川村記念美術館に向かうまでは初春の野草を見学し、同館の自然散策路ではカタクリの群生を見学してから自由見学とした。参加者は、地域の草花や木に興味を持って見学し、満足した様子であった。

本散策会は、弥富地区の自然や歴史等への理解を深めるよい機会となった。

佐倉学体験講座「クラフトバンドで塩古ざるづくり」

①開設趣旨 弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りを次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用・育成を図る。

②募集対象 市内の成人 5人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	1月18日（木） 10:00～16:00	クラフトバンドで塩古ざるを作る。	三本 信彰

④講座を終えて 本来は竹で作る「塩古ざる」をクラフトバンドで作るので、敷居は若干低めであり、面白い題材でもある。

とはいっても、編み方が独特で簡単ではないため、なかなか完成できない方が多かった。今後、本講座を続けるときは、講師のサポートをする方が必要だろう。

佐倉学体験講座「竹炭づくり体験」

①開設趣旨 昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。

②募集対象 市内の成人 各10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月15日（水） 9:30～12:30	一日目 窯組み～火入れ 二日目 取り出し	中村 恵夫
	11月16日（木） 9:30～10:30		
2	12月14日（木） 9:30～12:30		
	12月15日（金） 9:30～10:30		

④講座を終えて 竹炭づくり体験は弥富地区ならではの講座であり、他地区の方に弥富地区の良さを伝えることができた。両日程とも、講師の指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で、竹炭づくりの作業が進んだ。

なお、竹炭に加え、竹炭づくりの副産物として竹酢液のお土産付きであった。

4. 団体育成事業

ふるさと弥富を愛する会

ふるさと弥富を愛する会は、佐倉市市民協働の推進に関する条例第10条の規定に基づく市の認証を受け、平成20年9月12日に発足。弥富地区を活動区域として、主に次の活動を行っている。

1. 地域住民及び団体相互の連絡、交流、調整等を行う。
2. 自然環境保全事業として「ホテルの里づくり（ビオトープ整備）」等を実施する。
3. 伝統文化継承事業として「どんど焼き」を実施する。
4. 健康福祉増進事業として、グラウンドゴルフ大会を他の地域団体と協力して実施する。
5. 安全安心事業として、防災訓練・防災講演会等を実施する。
6. 広報事業として、広報紙の発行等を実施する。

弥富公民館では、グラウンドゴルフ大会や防災訓練等各種事業への協力・支援のほか、団体との連絡調整等を行っている。

弥富地区青少年健全育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴い青少年に関する問題は複雑かつ深刻化している。そのため市民一人ひとりが課題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議、PTA連絡協議会、スポーツ推進委員連絡協議会等の構成団体からなり、事務局は佐倉市こども支援部こども政策課が行っている。

弥富地区青少年健全育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成、非行防止及び福祉を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみの活動を伸長させることを目的としている。

主な活動としては、防犯パトロール、地域行事の企画・運営のほか、世代間交流を目的としたグラウンドゴルフ大会を実施している。

弥富公民館では、各種事業に関する協力・支援を行っている。

5. 広報活動事業

公民館だより

- ねらい 公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
- 発行回数 年2回（6月号・3月号）
- 発行部数 700部/回
- 配布方法 弥富地区の各区長を通じて全戸配布、公民館に配架

6. 図書事業

図書貸し出し

- ねらい 読書活動を支援していくとともに、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学びの深化を図る。また、地区関連資料や佐倉市関連資料のコーナーを設け、貸し出すことにより、地域への理解を深めるための支援を行う。